

迷走神経刺激療法(VNS)クリニカルパス

氏名

様

経過日数	手術前日（入院） /	手術当日 /	術後1～3日目 / ~ /
観察	入院時に検温します。 	手術前、手術後に検温します。  手術創の観察をします。 手術後、水分の飲み込み具合を確認します。	日中1回検温します。 
	けいれんがおきた時、またはけいれんの前兆を感じたときはナースコールを押してください。		
安静	特に制限はありません。 	手術後、麻酔の覚め具合をみて歩行を開始します。	
食事	通常の食事ができます。 翌日の午前に手術の場合は夜9時以降は飲んだり食べたりできません。	手術6時間前から食べたり飲んだりできません。  手術後お腹の動きと飲み込みを確認してから水分がとれます。 手術後夕食から食事ができます。	
清潔	シャワーを浴びることが出来ます。 		
排泄		手術後、麻酔の覚め具合をみてトイレに行くことができます。 最初のトイレは看護師が付き添います。  	
診察	毎朝、医師の診察があります。 		
検査	外来で行っていない場合は手術前に採血、心電図、胸のレントゲン、MRI(指示がある場合)を行います。		手術の翌日は採血と頸部、胸部のレントゲンを行います。 
薬物療法	持参薬は薬剤師(看護師)が確認します。 医師の中止の指示がなければ継続して飲みます。 	朝、少量の水で常用薬を飲みます。手術後は、夕方から飲みます。 夕方、抗生剤の点滴があります。  手術後痛みがあるときは鎮痛剤を使います。看護師に伝えてください。	手術の翌日は朝、抗生剤の点滴をします。 
説明	入院中の注意点・手術に関する説明などを看護師が行います。 		退院前に医師の診察があります。 
指導	入院診療計画書をお渡しします。		
目標	手術の目的がわかる。	手術後、創部の痛みや飲み込みにくさを伝えることができる。	手術後の創部の腫れや痛みがない。

- ・わからないことがあれば遠慮なくお尋ねください。
- ・症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。